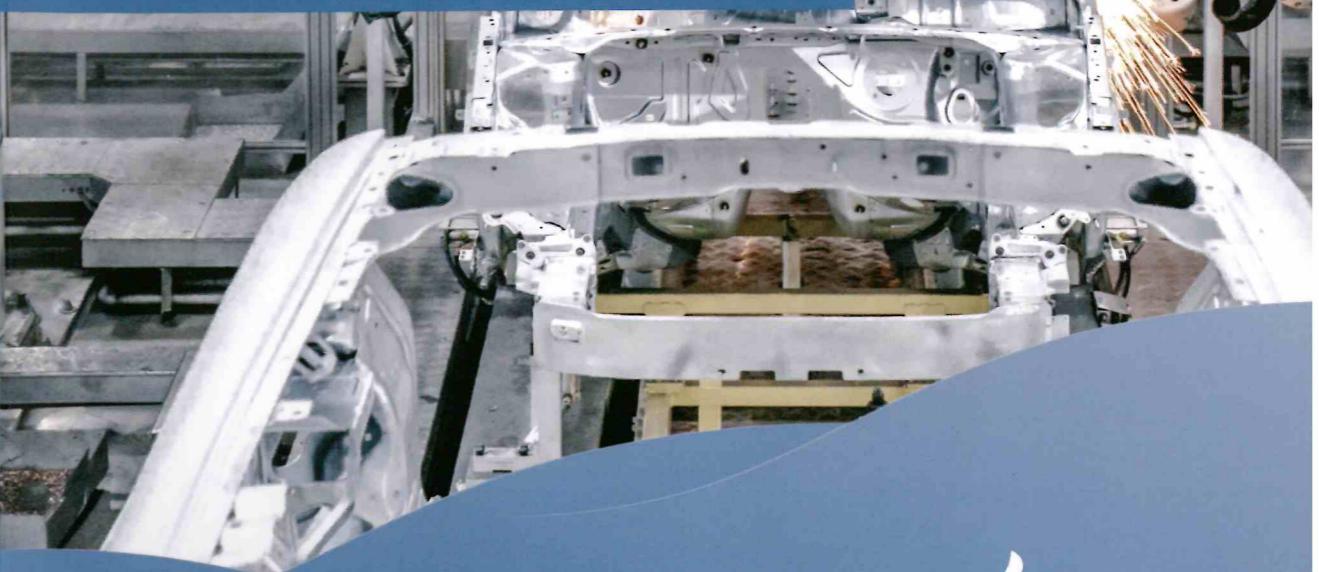




投資台州



台州未来汽車城 企業誘致マニュアル



台州市投資促進センター

住所 台州市椒江区府中路 188 号開投商務ビル 16 階
電話 0576-88601558
メール tzjhxx@163.com
ファックス 0576-88603670



ウェーブチャット QR コード

夢の晴れ舞 台州
未来のある



発展見通し

未来汽車城は台州で最も大きな産業基盤と発展潜在力を有する臨港地区における五大産業城の一であり、新エネルギー自動車をメインサーキットとし、研究開発からアフターサービスまでを網羅する全生態運営シーンを創り出す。台州は「全産業チェーン発展」と「産業・都市融合」のメインラインをしっかりと捉え、電動化、ネット接続化、スマート化、共有化の発展方向を堅持し、完成車とコア部品製造を中心に、ハイエンドブランドの新エネルギー完成車を中心として、自動車、エネルギー、交通、情報通信などの多分野多主体が参加する「網状生態」を構築し、世界トップ・国内一流の未来汽車城を建設する。

未来汽車城の空間分布

台州湾新区南部（路橋）、台州湾經濟技術開発区東部、温嶺經濟開発区北部を核心区に、玉環、黃岩、仙居、天台、椒江、三門などの特色及びコア部品生産拠点をカバーし、「一核心多拠点」の産業発展空間構造を形成する。



台州湾新区南部（路橋）

ボルボ汽車、新吉奥生産拠点を中心に、新エネルギー乗用車、商用車を全力で発展し、ハイエンドブランド完成車の発展に大々的に取り組んで、自動車完成車産業チェーンを構築する。完成車生産拠点をめぐって、力を入れて部品の生産分布を最適化し、濱海発動機、水晶光電などの生産拠点を主体にして、駆動システム、駆動用モーター及び電気制御、電子電気などの重点分野に注目し、自動車コア部品の大手企業を導入、集積する。

台州湾經濟技術開發区

豪情汽車生産拠点を中心、独自ブランド新エネルギー乗用車を特色にして、新エネルギー自動車の生産能力を向上させるために力を入れて、吉利の新車型の独自開発をサポートし、質の高い新エネルギー自動車プロジェクトを積極的に導入する。

温嶺經濟開發区

万象専用車生産拠点の建設を主体に、新エネルギー専用車を特色にして、新エネルギー自動車完成車産業分野の拡張を加速し、新エネルギー及びスマートネット接続自動車コア部品の製造分野を突破するよう力を入れる。

特色優勢

完成車製造に十分な条件を備えた

全市は6社の完成車生産企業を有する
2021年全市完成車企業生産高
364.4 億元

23.25 万台
の完成車を生産
設備稼働率
77.5%

新エネルギー自動車
3.69 万台
新エネルギー自動車の割合
15.9%

台州市は臨海市と路橋区を完成車製造業の代表とし、豪情汽車、ボルボ汽車などの完成車拠点を配置する。また、全省で唯一の自動車特色小都市である路橋吉利汽車小鎮を有する。そのうち、豪情汽車は現在ハイブリッド車の生産ライン技術革新を試行している。

新吉奥汽車は全省で初めての新エネルギー商用車
「ダブル資格」企業

ボルボ台州工場のスマート化レベル
93%
省級「未来工場」に選ばれた

台州市整车企业基本情况

企業名称	所属地域	敷地面積(ムー)	分類	車型	完成後の生産力(万台)	2021年生産量(台)
ボルボ汽車台州工場	路橋(新区)	1101.6	乗用車	XC40, 極星 2, C40	20	48307
浙江豪情汽車製造有限公司	臨海	840	乗用車	帝豪 GS、GL、S 帝豪 L 雷神 Hi・X	30	83800
浙江福林國潤汽車零部件有限公司	路橋	675	乗用車	遠景 X3	15	97625
浙江新吉奧汽車有限公司	新区	435	商用車	吉瑞、帥凌、帥馳、 奧騰	9	2794

台州万象汽車製造有限公司 温嶺 550 商用車 建設中

浙江飛碟汽車製造有限公司 三門 753 乗用車 A380 技術調整中

台州市完成車企業生産能力合計

790,000 万台

2021年生産量合計

232,526 台

コア部品の固めた基礎

台州自動車部品は売上高が自動車製造業全業界の七割近くを占め、「大手部品企業と中小部品企業」共同発展構造がほぼ形成され、エンジン、変速機などの伝統的動力システム、新エネルギー自動車「三電」分野と自動車冷却器、ブレーキホース、歯車、ショックアブソーバーなどの国内外の市場で比較的高い知名度と付帯能力を有するコア部品が含まれている。

台州市は玉環県と天台県を自動車部品製造業の代表とし、「中国自動車部品輸出拠点」「中国自動車用品生産拠点」の二大国家級特色産業拠点を有する。三門、天台は自動車Vベルト、トリムベルト、タイミングベルトが比較的高い市場シェアを有する。黄岩は成型工業デザイン拠点が第一弾の省級工業デザイン拠点に選ばれた。

現在、台州では銀輪股份、双環传动、信質電機、百達精工など、10社の上場会社が誕生した。

自動車部品の一定規模
以上の企業はほぼ
400社

年間生産高が10億
元以上の企業
17社

台州で誕生した上場会社
10社



未来の自動車発展優勢が現れる

2022年、投資総額が100億元の比亜迪年産22GWh新エネルギー部品プロジェクトは仙居で設立し、ここ数年台州市における単体投資額の最も大きな製造業プロジェクトの一であった。また、ボルボ台州工場には欧州地域以外の初めてのバッテリー作業場がある。

2021年全市新エネルギー自動車産業生産高は前年比
60.93%増

2022年新エネルギー完成車の見込
生産能力
10万台



五大国家級自動車産業拠点

- 1 「中国自動車部品輸出拠点」
- 2 「中国自動車用品生産拠点」
- 3 「中国自動車部品産業拠点」
- 4 「自動車産業新型工業化産業モデル拠点」
- 5 「国家戦略的スマート自動車産業製造輸出拠点」

完全な産業エコシステム

台州は浙江省における重要な自動車産業拠点であり、全省の自動車産業で影響力のある地位を占めている。

2021年自動車製造業工業生産総額
786.25億元

台州自動車製造業の割合
10%以上

台州産業クラスターで
1位を占めていた

2021年は
9.6%に達する

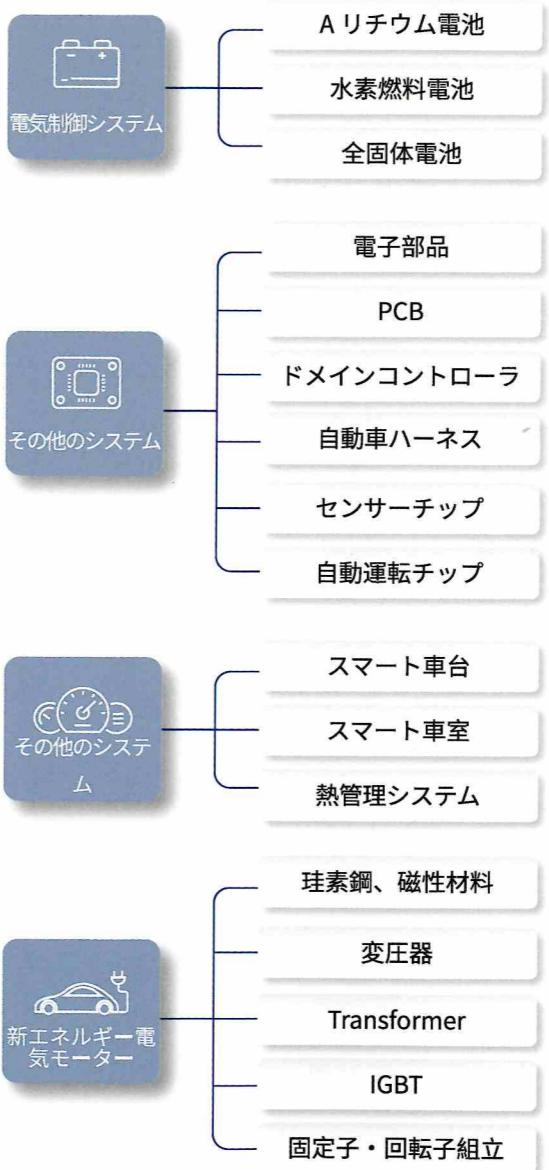
台州は5つの国家級自動車産業拠点、6000社以上の部品関連企業（そのうち、上場企業が8社ある）を有し、路桥、臨海、台州湾新区などの三大完成車生産拠点と玉環、天台などの二大部品生産拠点を持っており、「独自完成車企業 - 大手部品企業 - 中小部品企業」連動発展の雁形方陣がほぼ形成された。

完成車製造から部品 → アフターサービス → 自動車旅行 → 自動車文化

産業基盤



企業誘致重点



発展目標

生産総額目標値
2000 億元

完成車生産高目標値
900 億元

完成車生産量
>60 万台

新エネルギー自動車生産量
>40 万台

新エネルギー自動車生産量割合目標値
40% 以上

- 2026 年までに完全な産業エコロジー、合理的な産業配置、強いカバー・牽引能力を有する未来汽車城を基本的に築き上げ、比較的強い国内影響力と競争力をを持つようになる。
- 2030 年までに中国で最も競争力のある独自ブランド自動車産業集積エリア、長江デルタ地域における比較的強い影響力を持つ自動車現代サービス業革新模範エリアを創り出す。



重点プラットフォーム

台州湾新区



基本状況

台州湾新区は浙江省が設立した7つの省級新区の一であり、台州市現代化高エネルギー準位戦略大プラットフォームでもある。計画総面積が 138.46 平方キロメートル、一定規模以上の工業企業が 340 社、省級特色小都市である台州汽車小鎮を有する。ボルボ、新吉奥などの完成車産業をめぐって台州市「未来汽車城」のコアエリアを創り出す。

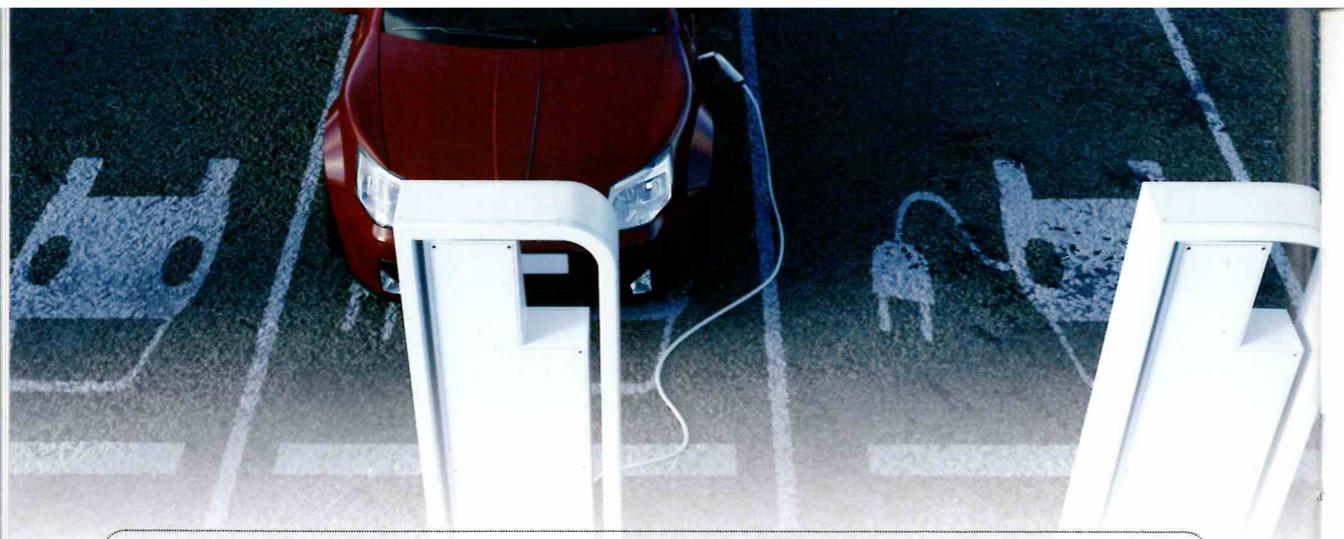
計画総面積

138.46 平方キロメートル

一定規模以上の工業企業

340 社





台州湾新区の代表企業
ボルボ（台州）工場、新吉奥、羅佑発動機、沃得爾



1 ボルボ：2021年10月、ボルボは全額出資により吉利の持株会社であった路橋工場を買収し、それをボルボ汽車台州工場に改称した。国内で初めてのCMA基礎モジュール構築工場であり、ボルボ自動車の欧州地域以外の初めてのバッテリー作業場を有する。現在、主にボルボXC40、XC40新エネルギー車型とバッテリー式電気C40車型を生産している。



2 新吉奥：自動車完成車デザイン、研究開発、生産、販売及びサービスを一体化させる多元化企業で、主な製品が新エネルギー都市物流車である。2020年1月、新吉奥は全国で第5の新エネルギー自動車生産企業に選ばれ、全省で初めての新エネルギー商用車「ダブル資格」企業となった。



3 羅佑発動機：吉利集団の全額出資子会社である。会社の経営範囲は主に自動車用エンジン及びその部品の研究開発、生産、普及及び関連のアフターサービス、技術サービス、管理コンサルティングサービスの提供、貨物と技術の輸出入業務に集中している。

台州湾經濟技術開發区



基本状况

台州湾經濟技術開發区は国家级經濟技術開發区であり、「深海良港+広大な内陸」の二大戦略的資源を一体化している。上場会社及びその全額出資子会社23社、国家级ハイテク企業43社を有し、自動車製造基幹産業が形成され、30社以上の自動車部品関連企業を持っており、明確な自動車産業クラスター効果を発揮している。2021年、規模以上工業の生産総額が435億元に達することを実現した。

国家级ハイテク企業
43社

2021年に実現した規模以上工業の生産総額
435億元



台州湾經濟技術開発区代表企業

吉利科技集團、福瑞達新材料、拓普汽車



1 吉利科技集團：コア業務が主に新素材、新エネルギー、オートバイによる旅行文化に集中している大型産業グループであり、同時に低空旅行、商業宇宙飛行と革新インキュベーション業務などへの戦略的投資を行っている。グループは資産規模が1000億元を超え、500億元近くの年間売上高を実現し、従業員26000人、1.5万件以上の特許を有する。



2 福瑞達新材料：永太科技の実質的支配者の出資により設立され、毎年1万トンの含フッ素新エネルギー素材のPVDFを生産する能力を有し、その製品がリチウム電池、太陽エネルギーバックシート、医薬品包装などの分野に広く使われている。



3 拓普汽車：A株上場企業である寧波拓普集團股份有限公司の全額出資子会社であり、臨海吉利汽車、路橋ボルボ工場の関連コアサプライヤーの一でもある。主にポンネット、メインカーペット、天井、スペアタイヤ蓋などのソフト内装系製品を含む自動車内装部品を生産している。



温嶺經濟開発区



基本状況

浙江温嶺經濟開発区は省級經濟開発区であり、国家级「グリーン工業パーク」、浙江省製造業四つ星パーク、1ムーあたりの収益先駆者などの栄誉を前後して獲得した。現在、300社近くの会社を集積させ、7社の上場会社を有し、規模以上工業生産総額が200億元を超えた。

集積した企業の数
300社近く

規模以上工業生産総額
200億元以上

温嶺經濟開発区代表企業

万象汽車、躍嶺股份、ヴァレオ、中馬伝動、瑞格智能



1 万象汽車：会社は敷地面積が1200ムーで、車両研究開発、生産、営業販売、サービスを一体化するバス完成車企業である。会社は主に新エネルギー大中型バス、多目的自動車、専用車及びその部品の生産に集中し、毎年2万台の専用車及びそのコア部品を生産できる。



2 跳嶺股份：アルミニウム合金車輪の研究開発、デザイン、生産と販売に専念する国家ハイテク企業、国家自動車部品輸出拠点企業であり、深セン証券取引所で無事上場した



3 ヴァレオ：会社は主力製品がフロントワイパーシステム、リアワイパーシステム、リードとワイパー・ホルダーである。主に国内における各大手自動車メーカー（ボルボ、フォード、BMW、ニッサン、一汽大衆、神龍公司、上海ゼネラル公司、長城、長安スズキ、江鈴公司、鄭州日産公司等）に良質な製品を提供している。2021年の年間生産高が7.7億元だった。

玉環市

基本状況

玉環は1700社以上の自動車部品生産企業、5社の「国家自動車部品輸出拠点企業」を有し、製品がショックアブソーバー類、歯車、ステアリングホイールなど、37のシリーズの6000種以上をカバーし、前後して「中国自動車部品産業拠点」「浙江省自動車・オートバイ・部品ブランド拠点」「中国自動車部品輸出共同建設拠点」などに名付けられた。

玉環市代表企業

双環传动、正裕工業、永安転向器



1 双環传动：A株上場企業。会社は歯車及びその組立部品の研究開発、製造と販売に専念し、製品が従来車、新エネルギー自動車、軌道交通、非道路移動機械、産業用ロボットなどの分野をカバーし、世界で最大の専業歯車製品メーカーとサービス業者の一つとなった。



2 正裕工業：A株上場企業。会社は自動車懸架装置ショックアブソーバー、ゴム衝撃吸収製品及びエンジンガスケットなどの自動車部品製品の研究開発、生産と販売に従事し、中国自動車ショックアブソーバー業界の大手企業である。



3 永安転向器：国家级ハイテク企業、機械式と油圧式歯車歯ざお式ステアリングギアの研究開発、デザイン、生産、販売とサービスの一體化に専念する一定規模以上の企業であり、現在国内で乗用車油圧パワーステアリングギア、機械ステアリングギアのデザインと製造に本格的に従事する最も規模の大きい企業の一である。

天台県

基本状況

天台は自動車産業を特色産業とし、熱管理産業を中心、銀輪機械をチエーン主にする産業クラスターを形成し、当地のサプライチェーン企業が56社に達し、少しづつ新エネルギー自動車分野への応用に接近している。その上、自動車部品産業をめぐって、軌道交通部品、LEDイルミネーション、スマートコックピット、新エネルギー自動車座席、フロアマット、座席カバーなどの内外装関連に拡張し、「大自動車部品」産業システムを形成している。前後して「中国自動車用品生産拠点」、「中国自動車用品輸出拠点」、「浙江省自動車及び軌道交通部品産業モデル拠点」などに名付けられた。

当地のサプライチェーン企業
56社

天台市代表企業

銀輪機械、天成自控、永貴電器



1 銀輪機械：浙江銀輪機械股份有限公司は各種の熱交換器の研究開発、製造と販売に専念する民営株式制企業であり、2007年に上場し、中国の熱交換器業界の大手企業、ハイテク企業でもあり、十数年連続で熱交換器業界の生産販売量の国内トップ地位を占めている。



2 天成自控：浙江天成自控股份有限公司は上海証券取引所のメインボード上場会社であり、自動車座席の研究開発、販売、生産及びサービスに本格的に従事し、国家たいまつ計画ハイテク企業、国家契約遵守信用第一公示機関、国家両化融合管理システム基準貫徹試行企業に選ばれ、工業情報部に「グリーン工場」の称号を受けられた。会社はスマート化、軽量化座席のデザインの面でずっと業界上位を占めている。



3 永貴電器：浙江永貴電器股份有限公司は1973年に創始され、各種の電気連結器、連結器組立部品及び精密スマート製品の研究開発、製造、販売と技術サポートに専念する国家ハイテク企業であり、2012年に深セン証券取引所に上場した。